

漁海況情報

平成 28 年 2 月 5 日 第 19 号 (通巻 579 号)

山口県水産研究センター 外海研究部 〒759-4106 長門市仙崎 2861-3

TEL : 0837-26-0711 FAX : 0837-26-1042 Mail : a16402@pref.yamaguchi.lg.jp

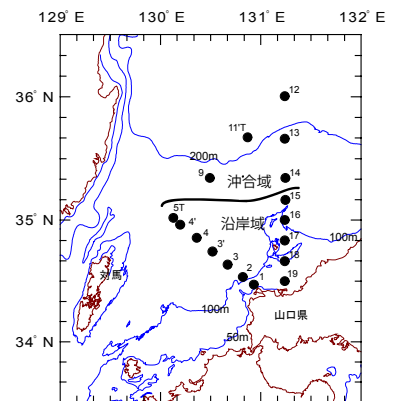
【海鳴りネットワーク】 <http://www.pref.yamaguchi.lg.jp/cms/a16500/uminari/uminari-top.html>

【くろしおによる海洋観測】

2月4～5日に漁業調査船「くろしお」で海洋観測を実施しました。うねりのため、沖合の3点が欠測になりました。

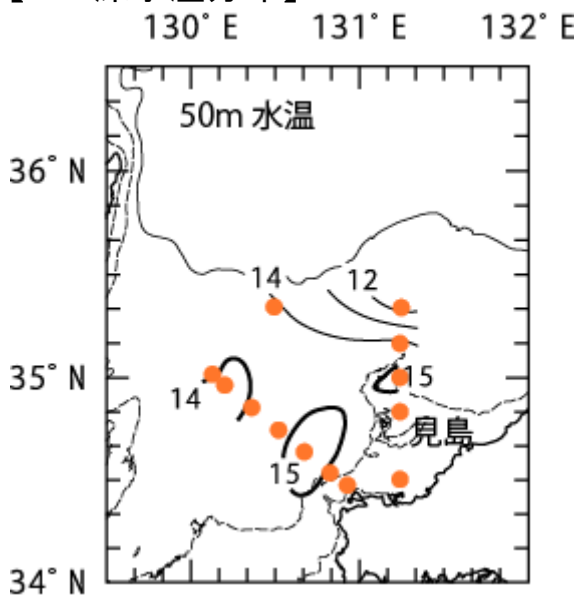
12月以降、沖合域で冷水の勢力が強くなり100m水温の低い状態が続いていましたが、今月も100m深水温は、沖合域で「甚だ低め」でした。

ここで平年とは30年間(1981～2010年)の平均値のことです。



海洋観測点

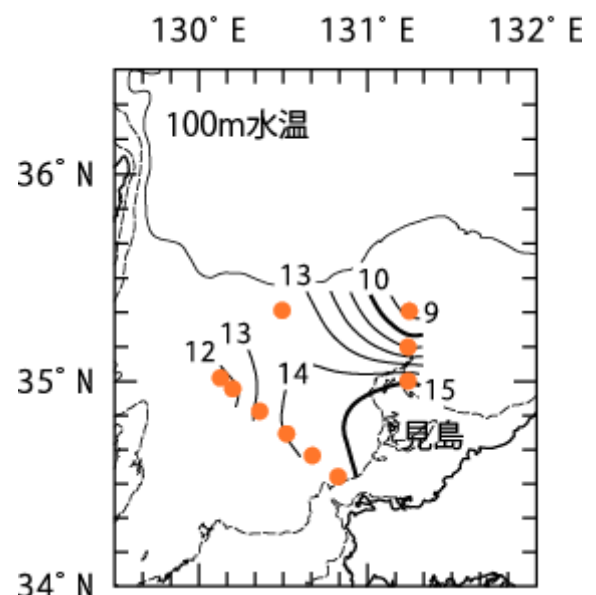
【50m 深水温分布】



沖合域では 11～14°C 台を示し「やや低め」でした。

沿岸域は 13～15°C 台を示し、「平年並み」でした。見島周辺では 14～15°C 台で、前月よりも約 1°C 低下しました。

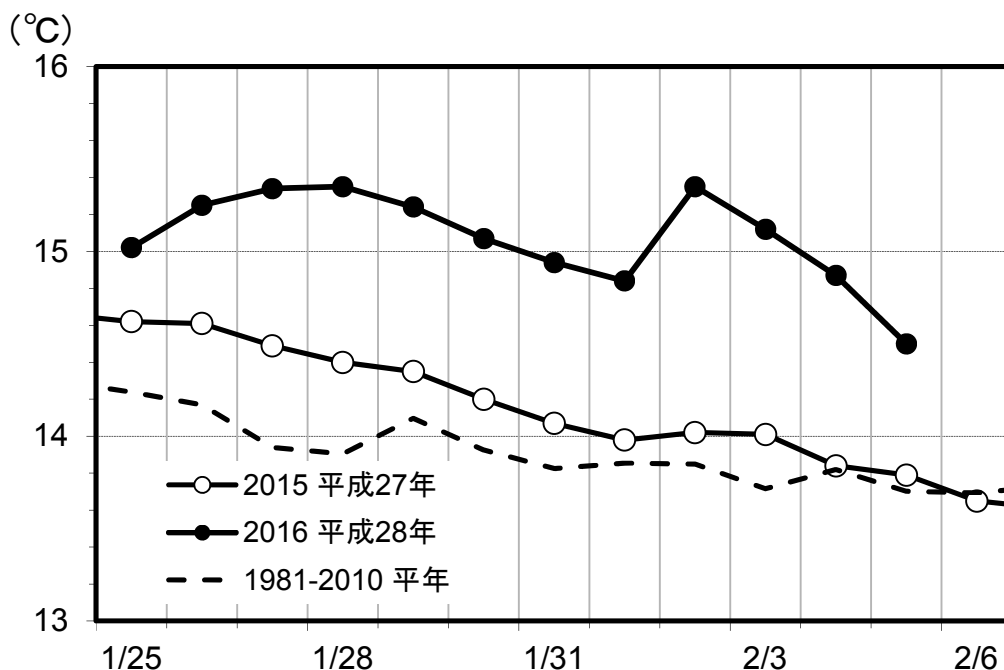
【100m 深水温分布】



沖合の冷水の張り出しが強くなり、沖合域では 8～13°C 台で「甚だ低め」でした。

沿岸域では 11～15°C 台を示し「平年並み」でした。見島周辺では 15°C 台でした。

【萩-見島フェリー観測の表層水温】



1月25日以降の萩沖表層水温は、15°C台から14°C台へと下降する傾向がみられますが、平年よりも高め（0.8～1.5°C高め）の傾向で推移しています。

2月5日は14.5°Cで、平年と比べ0.8°C高め、前年と比べ0.7°C高めでした。

【他県の情報】

長崎県 — 平成28年1月28日～2月3日の漁模様 —

<中小型まき網>

時化のため出漁日数少ない。

西彼地区：マアジなどを1日1統当たり8トンの水揚げで、前週並み（前年を下回った）。

<イカ釣り>

対馬東岸地区：スルメイカを1日1統当たり82kgの水揚げで、前週の1.7倍（前年を下回った）。

壱岐勝本地区：スルメイカを1日当たり約5.3トンの水揚げで、前週の7倍（前年を下回った）。

<一本釣り>

北松宇久地区：サワラが1日当たり79kgの水揚げで、前週の74%（前年を下回った）。

北松小値賀地区：ブリが1日1統当たり14kgの水揚げで、前週の1.6倍（前年並み）

*長崎県漁海況週報2929号から抜粋